



旧見付学校だより vol. 90

平成 30 年 4 月 24 日

たたき 三和土の床

旧見付学校の石段をあがると玄関ポーチがあります。現在はコンクリートでできていますが、学校ができた当時は、三和土でつくられていました。東側の外階段にも使われていたようで、今でも一部残っています。

三和土とは何でしょう。別名「和製コンクリート」という人もいます。水に強いことから農家の玄関や炊事場、土間などにもよく使われていました。土と砂利と石灰の3種類を混ぜ合わせ、叩き固めて仕上げることから【三和土】といわれるそうで、土だけと比べると、ずっと堅い床ができます。現代のように、便利な材料がない時代に、このような材料を使って、外国風の建物をつくろうと試行錯誤した一端が偲ばれます。

旧見付学校では、企画展「明治 150 年と学校教育」を開催しています。今回の企画展では、見付や中泉の学校教育の変化を中心に 150 年を年表にしてみました。当時の写真を交えながら作成してありますので、懐かしみながらご覧いただければと思います。



ぜひ足をお運びください。職員一同お待ちしております。

〒438-0086 磐田市見付 2452

磐田市旧見付学校 TEL & FAX 0538-32-4511

(休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始)

5月の休館日：5/1、7~9、14、21、28